

# 令和 3 年度 病院事業決算状況

都道府県名 滋賀県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	総合病院	2
-	小児保健医療センター	3
-	精神医療センター	4
大津市	大津市民病院	5
彦根市	彦根市立病院	6
長浜市	市立長浜病院	7
長浜市	長浜市立湖北病院	8
近江八幡市	近江八幡市立総合医療センター	9
守山市	守山市民病院	10
甲賀市	信楽中央病院	11
野洲市	市立野洲病院	12
高島市	高島市民病院	13
東近江市	東近江市立能登川病院	14
公立甲賀病院組合（普通会計分）	公立甲賀病院	15

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名					
病院名 総合病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	72,610 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	32	指定病院の状況	救臨が 地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	535	68.7	70.8	80.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	535	68.7	70.8	80.2
平均在院日数(一般病床のみ)		12.8	14.5	14.5

設立団体の状況		
人口(人)	1,413,610	
決算規模(千円)	731,068,140	
標準財政規模(千円)	354,095,378	
財政力指数	0.54836	
経常収支比率(%)	86.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.4
	将来負担比率(%)	183.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,519,052			
1 経常収益	19,515,275			
(1) 医業収益	15,008,989			
(うち修正医業収益)	14,385,203			
入院収益	9,635,447			
外来収益	4,494,952			
診療収入計	14,130,399			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	878,590			
(うち他会計負担金)	623,786			
(2) 医業外収益	4,506,286			
(うち国・都道府県補助金)	2,295,140			
(うち他会計補助・負担金)	1,138,654			
(うち長期前受金戻入)	142,951			
(うち資本費繰入収益)	725,293			
(3) 特別利益	3,777			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	18,986,177			
2 経常費用	18,986,177			
(1) 医業費用	17,744,210			
職員給与費	8,760,561	58.4	60.2	54.0
材料費	4,643,168	30.9	25.3	29.9
(うち薬品費)	2,482,968	16.5	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,160,200	14.4	11.6	13.4
減価償却費	1,476,698	9.8	9.0	8.1
経費	2,771,491	18.5	22.5	19.6
(うち委託料)	1,368,347	9.1	12.5	12.7
研究研修費	80,430			
資産減耗費	11,862			
(2) 医業外費用	1,241,967			
(うち支払利息)	212,317	1.4	1.2	1.0
(3) 特別損失	-			
損益	529,098			
純損益	532,875			
累積欠損金	16,901,693			
経常収支比率	102.8		105.6	105.8
医業収支比率	84.6		85.1	89.1
修正医業収支比率	81.1		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	9.0		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	11.7		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	9.0		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	93.5		93.6	97.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	39,243,253
1 固定資産	31,030,770
(1) 有形固定資産	30,003,733
(2) 無形固定資産	3,880
(3) 投資その他の資産	1,023,157
2 流動資産	8,212,483
(1) 現金及び預金	3,653,829
(2) 未収金及び未収収益	4,427,767
(3) 貸倒引当金( )	25,760
(4) 貯蔵品	146,522
3 繰延資産	-
負債合計	34,061,368
1 固定負債	25,704,577
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,299,461
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,313,219
(7) 一ス債務	91,897
2 流動負債	5,971,565
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,983,766
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	629,703
(6) リ一ス債務	52,083
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,173,337
(9) 前受金及び前受収益	7,408
3 繰延収益	2,385,226
(1) 長期前受金	4,860,779
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,475,553
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	5,181,885
1 資本金	16,415,091
2 剰余金	-11,233,206
(1) 資本剰余金	6,157,628
(2) 利益剰余金	-17,390,834
負債・資本合計	39,243,253
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,762,440	1,762,440
資本勘定繰入	747,809	747,809
計	2,510,249	2,510,249

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	93.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名					
病院名 小児保健医療センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	12,970 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	9	指定病院の状況	臨		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	100	47.0	47.6	70.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	47.0	47.6	70.3
平均在院日数(一般病床のみ)		10.5	10.6	9.5

設立団体の状況	
人口(人)	1,413,610
決算規模(千円)	731,068,140
標準財政規模(千円)	354,095,378
財政力指数	0.54836
経常収支比率(%)	86.3
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	10.4
将来負担比率(%)	183.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,485,933			
1 経常収益	3,485,933			
(1) 医業収益	2,313,262			
(うち修正医業収益)	2,019,963			
入院収益	1,175,607			
外来収益	720,026			
診療収入計	1,895,633			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	417,629			
(うち他会計負担金)	293,299			
(2) 医業外収益	1,172,671			
(うち国・都道府県補助金)	612,524			
(うち他会計補助・負担金)	426,901			
(うち長期前受金戻入)	4,473			
(うち資本費繰入収益)	61,746			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,384,184			
2 経常費用	3,384,184			
(1) 医業費用	3,232,058			
職員給与費	1,653,466	71.5	60.2	66.7
材料費	480,197	20.8	25.3	17.8
(うち薬品費)	258,710	11.2	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	211,970	9.2	11.6	9.2
減価償却費	171,531	7.4	9.0	10.4
経費	916,997	39.6	22.5	28.7
(うち委託料)	257,181	11.1	12.5	13.3
研究研修費	9,459			
資産減耗費	408			
(2) 医業外費用	152,126			
(うち支払利息)	2,031	0.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	101,749			
純損益	101,749			
累積欠損金	143,165			
経常収支比率	103.0		105.6	105.7
医業収支比率	71.6		85.1	80.6
修正医業収支比率	62.5		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	20.7		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	31.1		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	20.7		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	81.7		93.6	90.0

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	39,243,253
1 固定資産	31,030,770
(1) 有形固定資産	30,003,733
(2) 無形固定資産	3,880
(3) 投資その他の資産	1,023,157
2 流動資産	8,212,483
(1) 現金及び預金	3,653,829
(2) 未収金及び未収収益	4,427,767
(3) 貸倒引当金( )	25,760
(4) 貯蔵品	146,522
3 繰延資産	-
負債合計	34,061,368
1 固定負債	25,704,577
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,299,461
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,313,219
(7) 一ス債務	91,897
2 流動負債	5,971,565
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,983,766
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	629,703
(6) リ一ス債務	52,083
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,173,337
(9) 前受金及び前受収益	7,408
3 繰延収益	2,385,226
(1) 長期前受金	4,860,779
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,475,553
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	5,181,885
1 資本金	16,415,091
2 剰余金	-11,233,206
(1) 資本剰余金	6,157,628
(2) 利益剰余金	-17,390,834
負債・資本合計	39,243,253
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	720,200	720,200
資本勘定繰入	64,518	64,518
計	784,718	784,718

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	93.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名					
病院名 精神医療センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,398 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	4	指定病院の状況	臨		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	123	67.8	64.2	77.5
感染症	-	-	-	-
計	123	67.8	64.2	77.5
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,413,610	
決算規模(千円)	731,068,140	
標準財政規模(千円)	354,095,378	
財政力指数	0.54836	
経常収支比率(%)	86.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.4
	将来負担比率(%)	183.4

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,005,446				
1 経常収益	2,005,446				
(1) 医業収益	1,233,147				
(うち修正医業収益)	1,104,957				
入院収益	882,517				
外来収益	199,612				
診療収入計	1,082,129				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	151,018				
(うち他会計負担金)	128,190				
(2) 医業外収益	772,299				
(うち国・都道府県補助金)	56,195				
(うち他会計補助・負担金)	539,910				
(うち長期前受金戻入)	66,550				
(うち資本費繰入収益)	54,099				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,027,197				
2 経常費用	2,027,197				
(1) 医業費用	1,976,424				
職員給与費	1,358,564	110.2	60.2	106.2	
材料費	98,162	8.0	25.3	8.8	
(うち薬品費)	78,276	6.3	13.3	6.2	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,076	1.4	11.6	1.4	
減価償却費	157,790	12.8	9.0	14.3	
経費	356,949	28.9	22.5	34.9	
(うち委託料)	198,046	16.1	12.5	19.5	
研究研修費	3,323				
資産減耗費	1,636				
(2) 医業外費用	50,773				
(うち支払利息)	5,453	0.4	1.2	2.4	
(3) 特別損失	-				
損益					
経常収支比率	98.9		105.6	102.7	
医業収支比率	62.4		85.1	60.7	
修正医業収支比率	55.9		82.2	58.3	
他会計繰入金対経常収益比率	33.3		11.3	31.2	
他会計繰入金対医業収益比率	54.2		14.9	55.2	
他会計繰入金対総収益比率	33.3		11.2	31.1	
実質収益対経常費用比率	66.0		93.6	70.6	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	39,243,253
1 固定資産	31,030,770
(1) 有形固定資産	30,003,733
(2) 無形固定資産	3,880
(3) 投資その他の資産	1,023,157
2 流動資産	8,212,483
(1) 現金及び預金	3,653,829
(2) 未収金及び未収収益	4,427,767
(3) 貸倒引当金( )	25,760
(4) 貯蔵品	146,522
3 繰延資産	-
負債合計	34,061,368
1 固定負債	25,704,577
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,299,461
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,313,219
(7) 一ス債務	91,897
2 流動負債	5,971,565
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,983,766
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	629,703
(6) リ一ス債務	52,083
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,173,337
(9) 前受金及び前受収益	7,408
3 繰延収益	2,385,226
(1) 長期前受金	4,860,779
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,475,553
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	5,181,885
1 資本金	16,415,091
2 剰余金	-11,233,206
(1) 資本剰余金	6,157,628
(2) 利益剰余金	-17,390,834
負債・資本合計	39,243,253
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	668,100	668,100
資本勘定繰入	55,207	55,207
計	723,307	723,307

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	93.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和3年度)</b>		都道府県名 滋賀県	
市町村・組合名	大津市		
病院名	大津市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	345,070
決算規模(千円)	143,997,264
標準財政規模(千円)	74,768,744
財政力指数	0.80
経常収支比率(%)	88.3
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	1.4
将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	173,598			
1 経常収益	173,598			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	173,598			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	53,906			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	173,598			
2 経常費用	173,598			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	57.5
材料費	-	-	25.3	27.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	12.6
減価償却費	-	-	9.0	8.1
経費	-	-	22.5	19.1
(うち委託料)	-	-	12.5	10.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	173,598			
(うち支払利息)	173,598	-	1.2	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	105.7
医業収支比率	-		85.1	88.4
修正医業収支比率	-		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	31.1		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	31.1		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	68.9		93.6	95.7

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	53,906
資本勘定繰入	-	316,079
計	-	369,985

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名	彦根市				
病院名	彦根市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	37,722 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	28	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	424	76.2	73.1	81.3
療養	-	-	-	-
結核	10	34.9	1.0	0.5
精神	-	-	-	-
感染症	4	27.5	22.7	1.4
計	438	74.8	71.0	78.8
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	12.5	12.4

設立団体の状況	
人口(人)	113,647
決算規模(千円)	54,733,356
標準財政規模(千円)	26,658,768
財政力指数	0.79
経常収支比率(%)	86.9
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	6.0
将来負担比率(%)	47.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,200,334			
1 経常収益	14,200,330			
(1) 医業収益	12,009,414			
(うち修正医業収益)	11,890,959			
入院収益	7,685,590			
外来収益	3,916,667			
診療収入計	11,602,257			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	407,157			
(うち他会計負担金)	118,455			
(2) 医業外収益	2,190,916			
(うち国・都道府県補助金)	1,448,128			
(うち他会計補助・負担金)	533,093			
(うち長期前受金戻入)	90,291			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,049,609			
2 経常費用	13,049,609			
(1) 医業費用	12,218,747			
職員給与費	5,993,957	49.9	60.2	57.5
材料費	3,320,584	27.6	25.3	27.9
(うち薬品費)	1,906,052	15.9	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,414,532	11.8	11.6	12.6
減価償却費	795,369	6.6	9.0	8.1
経費	2,082,616	17.3	22.5	19.1
(うち委託料)	1,131,818	9.4	12.5	10.0
研究研修費	16,057			
資産減耗費	10,164			
(2) 医業外費用	830,862			
(うち支払利息)	139,628	1.2	1.2	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	1,150,721			
純損益	1,150,725			
累積欠損金	10,515,889			
経常収支比率	108.8		105.6	105.7
医業収支比率	98.3		85.1	88.4
修正医業収支比率	97.3		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	4.6		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	5.4		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	4.6		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	103.8		93.6	95.7

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	17,708,829
1 固定資産	11,696,848
(1) 有形固定資産	11,638,660
(2) 無形固定資産	25,159
(3) 投資その他の資産	33,029
2 流動資産	6,011,981
(1) 現金及び預金	3,187,095
(2) 未収金及び未収収益	2,685,872
(3) 貸倒引当金( )	3,078
(4) 貯蔵品	138,897
3 繰延資産	-
負債合計	12,463,864
1 固定負債	9,104,506
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,810,885
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	61,273
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,218,041
(7) 一時的借入金	14,307
2 流動負債	2,522,409
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,046,193
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	6,737
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	413,423
(6) リース債務	11,906
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	998,265
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	836,949
(1) 長期前受金	1,676,407
(2) 長期前受金収益化累計額( )	839,458
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	5,244,965
1 資本	15,438,862
2 剰余金	-10,193,897
(1) 資本剰余金	321,992
(2) 利益剰余金	-10,515,889
負債・資本合計	17,708,829
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	645,891	651,548
資本勘定繰入	648,474	648,474
計	1,294,365	1,300,022

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	87.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名	長浜市				
病院名	市立長浜病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	47,436 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨が 地 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	461	55.4	53.5	63.6
療養	104	61.4	56.4	64.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	565	56.5	54.0	63.7
平均在院日数(一般病床のみ)		11.2	10.9	11.5

設立団体の状況		
人口(人)	113,636	
決算規模(千円)	58,483,666	
標準財政規模(千円)	34,584,854	
財政力指数	0.53	
経常収支比率(%)	89.0	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.2
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,840,872			
1 経常収益	15,840,872			
(1) 医業収益	11,982,642			
(うち修正医業収益)	11,936,166			
入院収益	7,555,842			
外来収益	4,166,325			
診療収入計	11,722,167			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	260,475			
(うち他会計負担金)	46,476			
(2) 医業外収益	3,858,230			
(うち国・都道府県補助金)	2,802,407			
(うち他会計補助・負担金)	624,917			
(うち長期前受金戻入)	45,147			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,362,935			
2 経常費用	14,362,935			
(1) 医業費用	13,561,283			
職員給与費	7,264,615	60.6	60.2	54.0
材料費	3,652,367	30.5	25.3	29.9
(うち薬品費)	1,816,417	15.2	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,742,360	14.5	11.6	13.4
減価償却費	983,870	8.2	9.0	8.1
経費	1,630,465	13.6	22.5	19.6
(うち委託料)	815,152	6.8	12.5	12.7
研究研修費	22,818			
資産減耗費	7,148			
(2) 医業外費用	801,652			
(うち支払利息)	150,029	1.3	1.2	1.0
(3) 特別損失	-			
損益	1,477,937			
純損益	1,477,937			
累積欠損金	5,544,169			
経常収支比率	110.3		105.6	105.8
医業収支比率	88.4		85.1	89.1
修正医業収支比率	88.0		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	4.2		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	5.6		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	4.2		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	105.6		93.6	97.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	24,622,015
1 固定資産	16,927,635
(1) 有形固定資産	16,644,703
(2) 無形固定資産	1,852
(3) 投資その他の資産	281,080
2 流動資産	7,694,380
(1) 現金及び預金	3,429,922
(2) 未収金及び未収収益	3,522,831
(3) 貸倒引当金( )	5,716
(4) 貯蔵品	47,343
3 繰延資産	-
負債合計	17,341,562
1 固定負債	13,212,209
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,012,542
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,199,667
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	3,055,328
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,480,208
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	552,665
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	952,145
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,074,025
(1) 長期前受金	3,294,359
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,220,334
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	7,280,453
1 資本金	11,865,965
2 剰余金	-4,585,512
(1) 資本金剰余金	74,230
(2) 利益剰余金	-4,659,742
負債・資本合計	24,622,015
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	671,393	671,393
資本勘定繰入	804,420	573,552
計	1,475,813	1,244,945

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	43.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名	長浜市				
病院名	長浜市立湖北病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	14,159 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第1種該当		
診療科数	18	指定病院の状況	救 へ 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	83	45.9	58.5	79.4
療養	57	86.3	87.8	85.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	140	62.4	70.5	82.1
平均在院日数(一般病床のみ)		10.9	13.4	11.0

設立団体の状況		
人口(人)	113,636	
決算規模(千円)	58,483,666	
標準財政規模(千円)	34,584,854	
財政力指数	0.53	
経常収支比率(%)	89.0	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.2
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,527,543			
1 経常収益	3,524,611			
(1) 医業収益	2,049,416			
(うち修正医業収益)	1,907,488			
入院収益	974,187			
外来収益	835,911			
診療収入計	1,810,098			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	239,318			
(うち他会計負担金)	141,928			
(2) 医業外収益	1,475,195			
(うち国・都道府県補助金)	913,146			
(うち他会計補助・負担金)	375,272			
(うち長期前受金戻入)	41,480			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,932			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,897,349			
2 経常費用	2,894,417			
(1) 医業費用	2,760,983			
職員給与費	1,777,462	86.7	60.2	66.7
材料費	325,184	15.9	25.3	17.8
(うち薬品費)	149,556	7.3	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	154,872	7.6	11.6	9.2
減価償却費	199,391	9.7	9.0	10.4
経費	453,191	22.1	22.5	28.7
(うち委託料)	266,703	13.0	12.5	13.3
研究研修費	4,309			
資産減耗費	1,446			
(2) 医業外費用	133,434			
(うち支払利息)	20,540	1.0	1.2	1.3
(3) 特別損失	2,932			
損益	630,194			
純損益	630,194			
累積欠損金	596,873			
経常収支比率	121.8		105.6	105.7
医業収支比率	74.2		85.1	80.6
修正医業収支比率	69.1		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	14.7		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	25.2		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	14.7		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	103.9		93.6	90.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	24,622,015
1 固定資産	16,927,635
(1) 有形固定資産	16,644,703
(2) 無形固定資産	1,852
(3) 投資その他の資産	281,080
2 流動資産	7,694,380
(1) 現金及び預金	3,429,922
(2) 未収金及び未収収益	3,522,831
(3) 貸倒引当金( )	5,716
(4) 貯蔵品	47,343
3 繰延資産	-
負債合計	17,341,562
1 固定負債	13,212,209
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,012,542
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,199,667
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	3,055,328
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,480,208
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	552,665
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	952,145
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,074,025
(1) 長期前受金	3,294,359
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,220,334
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	7,280,453
1 資本金	11,865,965
2 剰余金	-4,585,512
(1) 資本金剰余金	74,230
(2) 利益剰余金	-4,659,742
負債・資本合計	24,622,015
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	540,191	517,200
資本勘定繰入	75,736	37,579
計	615,927	554,779

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	43.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。



病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名	近江八幡市				
病院名	近江八幡市立総合医療センター				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	32,937 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	21	指定病院の状況	救臨感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	403	81.2	85.6	90.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	81.4	40.8	-
計	407	81.2	85.2	89.8
平均在院日数(一般病床のみ)		9.3	9.1	9.1

設立団体の状況		
人口(人)	81,122	
決算規模(千円)	42,659,982	
標準財政規模(千円)	19,727,431	
財政力指数	0.67	
経常収支比率(%)	85.6	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,131,990			
1 経常収益	15,131,990			
(1) 医業収益	12,506,150			
(うち修正医業収益)	12,200,749			
入院収益	8,498,016			
外来収益	3,409,705			
診療収入計	11,907,721			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	598,429			
(うち他会計負担金)	305,401			
(2) 医業外収益	2,625,840			
(うち国・都道府県補助金)	1,757,805			
(うち他会計補助・負担金)	622,916			
(うち長期前受金戻入)	38,632			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,185,593			
2 経常費用	14,103,381			
(1) 医業費用	13,224,848			
職員給与費	6,601,167	52.8	60.2	57.5
材料費	3,455,669	27.6	25.3	27.9
(うち薬品費)	1,808,319	14.5	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,647,350	13.2	11.6	12.6
減価償却費	880,869	7.0	9.0	8.1
経費	2,251,137	18.0	22.5	19.1
(うち委託料)	1,360,314	10.9	12.5	10.0
研究研修費	26,096			
資産減耗費	9,910			
(2) 医業外費用	878,533			
(うち支払利息)	177,767	1.4	1.2	1.1
(3) 特別損失	82,212			
損益	1,028,609			
純損益	946,397			
累積欠損金	2,051,934			
経常収支比率	107.3		105.6	105.7
医業収支比率	94.6		85.1	88.4
修正医業収支比率	92.3		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	6.1		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	7.4		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	6.1		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	100.7		93.6	95.7

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	22,704,823
1 固定資産	13,680,135
(1) 有形固定資産	13,338,401
(2) 無形固定資産	4,051
(3) 投資その他の資産	337,683
2 流動資産	9,024,688
(1) 現金及び預金	5,194,872
(2) 未収金及び未収収益	3,589,827
(3) 貸倒引当金( )	4,601
(4) 貯蔵品	54,894
3 繰延資産	-
負債合計	15,497,400
1 固定負債	12,164,477
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,760,850
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,403,627
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	2,729,785
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,036,344
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	397,723
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,259,045
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	603,138
(1) 長期前受金	1,146,785
(2) 長期前受金収益化累計額( )	543,647
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	7,207,423
1 資本金	9,257,065
2 剰余金	-2,049,642
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,049,642
負債・資本合計	22,704,823
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	928,317	928,317
資本勘定繰入	144,611	144,611
計	1,072,928	1,072,928

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	16.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名	守山市				
病院名	守山市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	17,819 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	17	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業	許可	看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	151	79.2	77.3	83.1
療養	48	93.8	82.1	88.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	82.7	79.1	85.2
平均在院日数(一般病床のみ)		16.0	16.5	15.3

設立団体の状況		
人口(人)	83,236	
決算規模(千円)	36,155,153	
標準財政規模(千円)	18,563,174	
財政力指数	0.84	
経常収支比率(%)	89.2	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.7
	将来負担比率(%)	4.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	488,546			
1 経常収益	406,894			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	406,894			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	303,289			
(うち長期前受金戻入)	103,599			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	81,652			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	219,742			
2 経常費用	219,742			
(1) 医業費用	186,251			
職員給与費	-	-	60.2	66.7
材料費	-	-	25.3	17.8
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	9.2
減価償却費	173,623	-	9.0	10.4
経費	12,066	-	22.5	28.7
(うち委託料)	744	-	12.5	13.3
研究研修費	-			
資産減耗費	562			
(2) 医業外費用	33,491			
(うち支払利息)	31,711	-	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	187,152			
純損益	268,804			
累積欠損金	1,689,741			
経常収支比率	185.2		105.6	105.7
医業収支比率	-		85.1	80.6
修正医業収支比率	-		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	74.5		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	62.1		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	47.1		93.6	90.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,767,132
1 固定資産	3,672,979
(1) 有形固定資産	3,665,516
(2) 無形固定資産	1,380
(3) 投資その他の資産	6,083
2 流動資産	94,153
(1) 現金及び預金	94,062
(2) 未収金及び未収収益	3
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	3,193,487
1 固定負債	1,937,262
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,937,262
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	430,708
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	230,510
(2) その他の企業債	194,200
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,998
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	825,517
(1) 長期前受金	3,947,670
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,122,153
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	573,645
1 資本金	2,241,053
2 剰余金	-1,667,408
(1) 資本金剰余金	22,333
(2) 利益剰余金	-1,689,741
負債・資本合計	3,767,132
不良債務	106,045
実質資金不足額	106,045
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	20,288	303,289
資本勘定繰入	165,708	170,098
計	185,996	473,387

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	106,045	-
令和2年度	106,035	-
令和元年度	106,028	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	106,045
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名	甲賀市				
病院名	信楽中央病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,244 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	40	37.5	52.5	60.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	37.5	52.5	60.8
平均在院日数(一般病床のみ)		19.9	23.2	19.8

設立団体の状況		
人口(人)	88,358	
決算規模(千円)	43,844,474	
標準財政規模(千円)	26,519,425	
財政力指数	0.66	
経常収支比率(%)	85.2	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.5
	将来負担比率(%)	40.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	982,590			
1 経常収益	980,706			
(1) 医業収益	462,944			
(うち修正医業収益)	423,763			
入院収益	138,444			
外来収益	223,871			
診療収入計	362,315			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	100,629			
(うち他会計負担金)	39,181			
(2) 医業外収益	517,762			
(うち国・都道府県補助金)	309,065			
(うち他会計補助・負担金)	184,830			
(うち長期前受金戻入)	21,500			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,884			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	754,555			
2 経常費用	747,596			
(1) 医業費用	714,287			
職員給与費	477,618	103.2	60.2	86.6
材料費	74,852	16.2	25.3	12.9
(うち薬品費)	50,488	10.9	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,001	4.1	11.6	5.1
減価償却費	36,674	7.9	9.0	12.7
経費	109,967	23.8	22.5	43.7
(うち委託料)	61,453	13.3	12.5	21.5
研究研修費	349			
資産減耗費	14,827			
(2) 医業外費用	33,309			
(うち支払利息)	8,061	1.7	1.2	1.2
(3) 特別損失	6,959			
損益	233,110			
純損益	228,035			
累積欠損金	537,685			
経常収支比率	131.2		105.6	102.4
医業収支比率	64.8		85.1	63.8
修正医業収支比率	59.3		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	22.8		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	48.4		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	22.8		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	101.2		93.6	68.6

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,442,527
1 固定資産	949,487
(1) 有形固定資産	949,487
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	493,040
(1) 現金及び預金	211,204
(2) 未収金及び未収収益	278,996
(3) 貸倒引当金( )	1,172
(4) 貯蔵品	4,012
3 繰延資産	-
負債合計	1,223,281
1 固定負債	543,149
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	433,482
(2) その他の企業債	70,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	39,667
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	168,487
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	62,831
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	30,239
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	73,770
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	511,645
(1) 長期前受金	678,959
(2) 長期前受金収益化累計額( )	167,314
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	219,246
1 資本金	261,195
2 剰余金	-41,949
(1) 資本金剰余金	464,229
(2) 利益剰余金	-506,178
負債・資本合計	1,442,527
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	142,606	224,011
資本勘定繰入	42,300	80,446
計	184,906	304,457

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	116.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名	野洲市				
病院名	市立野洲病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,458 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	18	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	199	59.6	58.8	65.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	59.6	58.8	65.6
平均在院日数(一般病床のみ)		15.1	21.5	19.9

設立団体の状況		
人口(人)	50,513	
決算規模(千円)	24,755,294	
標準財政規模(千円)	13,699,551	
財政力指数	0.80	
経常収支比率(%)	91.4	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.3
	将来負担比率(%)	50.5

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	4,368,512				
1 経常収益	4,368,271				
(1) 医業収益	2,701,565				
(うち修正医業収益)	2,558,725				
入院収益	1,587,568				
外来収益	806,507				
診療収入計	2,394,075				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	307,490				
(うち他会計負担金)	142,840				
(2) 医業外収益	1,666,706				
(うち国・都道府県補助金)	1,369,639				
(うち他会計補助・負担金)	102,950				
(うち長期前受金戻入)	94,202				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	241				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	3,037,154				
2 経常費用	3,037,154				
(1) 医業費用	2,871,403				
職員給与費	1,885,683	69.8	60.2	66.7	
材料費	267,720	9.9	25.3	17.8	
(うち薬品費)	157,093	5.8	13.3	7.9	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	110,627	4.1	11.6	9.2	
減価償却費	124,295	4.6	9.0	10.4	
経費	588,747	21.8	22.5	28.7	
(うち委託料)	242,448	9.0	12.5	13.3	
研究研修費	4,152				
資産減耗費	806				
(2) 医業外費用	165,751				
(うち支払利息)	539	-	1.2	1.3	
(3) 特別損失	-				
損益	1,331,117				
純損益	1,331,358				
累積欠損金	-				
経常収支比率	143.8		105.6	105.7	
医業収支比率	94.1		85.1	80.6	
修正医業収支比率	89.1		82.2	76.5	
他会計繰入金対経常収益比率	5.6		11.3	14.8	
他会計繰入金対医業収益比率	9.1		14.9	20.6	
他会計繰入金対総収益比率	5.6		11.2	14.9	
実質収益対経常費用比率	135.7		93.6	90.0	

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,168,163
1 固定資産	2,929,360
(1) 有形固定資産	2,807,077
(2) 無形固定資産	82,507
(3) 投資その他の資産	39,776
2 流動資産	3,238,803
(1) 現金及び預金	2,311,373
(2) 未収金及び未収収益	905,291
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	21,115
3 繰延資産	-
負債合計	3,131,054
1 固定負債	1,643,898
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,643,898
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	548,187
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	145,653
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	50,000
(5) 引当金	104,384
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	241,869
(9) 前受金及び前受収益	9
3 繰延収益	938,969
(1) 長期前受金	1,159,515
(2) 長期前受金収益化累計額( )	220,546
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	3,037,109
1 資本金	878,574
2 剰余金	2,158,535
(1) 資本剰余金	52,013
(2) 利益剰余金	2,106,522
負債・資本合計	6,168,163
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	245,790	245,790
資本勘定繰入	45,549	45,549
計	291,339	291,339

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名	高島市				
病院名	高島市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	18,789 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第1種該当		
診療科数	18	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	206	74.5	66.6	80.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	1.0	97.5	-
計	210	73.1	67.2	79.0
平均在院日数(一般病床のみ)		12.9	13.6	14.3

設立団体の状況	
人口(人)	46,377
決算規模(千円)	31,256,894
標準財政規模(千円)	17,842,223
財政力指数	0.37
経常収支比率(%)	91.5
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	9.6
将来負担比率(%)	1.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,897,200			
1 経常収益	5,885,657			
(1) 医業収益	4,262,044			
(うち修正医業収益)	4,080,579			
入院収益	2,500,846			
外来収益	1,371,465			
診療収入計	3,872,311			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	389,733			
(うち他会計負担金)	181,465			
(2) 医業外収益	1,623,613			
(うち国・都道府県補助金)	911,795			
(うち他会計補助・負担金)	459,643			
(うち長期前受金戻入)	197,519			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	11,543			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,435,116			
2 経常費用	5,340,147			
(1) 医業費用	5,131,405			
職員給与費	2,811,833	66.0	60.2	64.0
材料費	919,503	21.6	25.3	19.9
(うち薬品費)	447,013	10.5	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	431,713	10.1	11.6	9.6
減価償却費	396,559	9.3	9.0	9.9
経費	992,118	23.3	22.5	28.4
(うち委託料)	551,523	12.9	12.5	13.7
研究研修費	7,683			
資産減耗費	3,709			
(2) 医業外費用	208,742			
(うち支払利息)	24,391	0.6	1.2	1.3
(3) 特別損失	94,969			
損益	545,510			
純損益	462,084			
累積欠損金	2,218,178			
経常収支比率	110.2		105.6	104.2
医業収支比率	83.1		85.1	81.4
修正医業収支比率	79.5		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	10.9		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	15.0		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	10.9		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	98.2		93.6	91.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,677,713
1 固定資産	4,797,023
(1) 有形固定資産	4,724,808
(2) 無形固定資産	1,913
(3) 投資その他の資産	70,302
2 流動資産	2,880,690
(1) 現金及び預金	1,783,821
(2) 未収金及び未収収益	1,066,373
(3) 貸倒引当金( )	2,000
(4) 貯蔵品	30,584
3 繰延資産	-
負債合計	3,984,107
1 固定負債	1,745,640
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,745,640
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リリース債務	-
2 流動負債	674,859
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	234,462
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	176,363
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	259,121
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,563,608
(1) 長期前受金	3,271,350
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,707,742
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	3,693,606
1 資本金	5,541,683
2 剰余金	-1,848,077
(1) 資本剰余金	370,101
(2) 利益剰余金	-2,218,178
負債・資本合計	7,677,713
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	686,087	641,108
資本勘定繰入	85,168	85,070
計	771,255	726,178

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和3年度)</b>		都道府県名 滋賀県	
市町村・組合名	東近江市		
病院名	東近江市立能登川病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	9,022 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	17	指定病院の状況	輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	102	63.5	55.1	66.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	102	63.5	55.1	66.2
平均在院日数(一般病床のみ)		12.4	12.7	13.9

設立団体の状況	
人口(人)	112,819
決算規模(千円)	53,550,227
標準財政規模(千円)	31,778,899
財政力指数	0.61
経常収支比率(%)	85.3
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	8.6
将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	120,841			
1 経常収益	120,841			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	120,841			
(うち国・都道府県補助金)	485			
(うち他会計補助・負担金)	115,144			
(うち長期前受金戻入)	5,210			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	111,029			
2 経常費用	111,029			
(1) 医業費用	77,473			
職員給与費	-	-	60.2	66.7
材料費	-	-	25.3	17.8
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	9.2
減価償却費	73,352	-	9.0	10.4
経費	3,641	-	22.5	28.7
(うち委託料)	922	-	12.5	13.3
研究研修費	-			
資産減耗費	480			
(2) 医業外費用	33,556			
(うち支払利息)	25,983	-	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損失	9,812			
純損益	9,812			
累積欠損金	156,748			
経常収支比率	108.8		105.6	105.7
医業収支比率	-		85.1	80.6
修正医業収支比率	-		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	95.3		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	95.3		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	5.1		93.6	90.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,729,500
1 固定資産	2,662,360
(1) 有形固定資産	2,628,421
(2) 無形固定資産	3,295
(3) 投資その他の資産	30,644
2 流動資産	67,140
(1) 現金及び預金	64,809
(2) 未収金及び未収収益	3,531
(3) 貸倒引当金( )	1,200
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,573,777
1 固定負債	788,411
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	783,552
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,859
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	227,055
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	226,063
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	992
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	558,311
(1) 長期前受金	783,720
(2) 長期前受金収益化累計額( )	225,409
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,155,723
1 資本金	1,201,815
2 剰余金	-46,092
(1) 資本金剰余金	110,656
(2) 利益剰余金	-156,748
負債・資本合計	2,729,500
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	17,284	115,144
資本勘定繰入	135,259	135,259
計	152,543	250,403

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和3年度)</b>		都道府県名	
		滋賀県	
市町村・組合名	公立甲賀病院組合(普通会計分)		
病院名	公立甲賀病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	906,668	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	133.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	112,335			
1 経常収益	112,335			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	112,335			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	32,244			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	112,335			
2 経常費用	112,335			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	57.5
材料費	-	-	25.3	27.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	12.6
減価償却費	-	-	9.0	8.1
経費	-	-	22.5	19.1
(うち委託料)	-	-	12.5	10.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	112,335			
(うち支払利息)	112,335	-	1.2	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	105.7
医業収支比率	-		85.1	88.4
修正医業収支比率	-		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	28.7		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	28.7		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	71.3		93.6	95.7

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	56,354	32,244
資本勘定繰入	298,710	170,915
計	355,064	203,159

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。